

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 当院にて COVID-19 の診断でリハビリテーションを行った 367 例のうち在宅酸素療法にて退院となった症例の追跡調査

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2025 年 3 月 31 日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 4 月 30 日の期間に、新型コロナウイルス感染症で当院に入院され、リハビリテーションを受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)においては、流行当初から当院では入院対応が必要な患者さんの受け入れを行ってきました。その中には呼吸器症状により入院中に酸素療法が必要となる方もおられました。大半の患者さんは入院中に呼吸器症状の改善がみられ、酸素療法を終了し退院されておりますが、在宅酸素療法に至る患者さんも複数名おられます。

今回は入院中にリハビリテーションを実施した患者さんの背景情報や入院中の経過をとりまとめ、特に退院後も在宅酸素療法を導入するに至った患者さんにおいては、退院後の適切な酸素療法を検討していくことの意義を考察するため、後方視的にデータをとりまとめたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部
情報: 年齢、性別などの基本情報、診療科、転帰、酸素流量等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者である新屋順子が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター リハビリテーション技術科 新屋順子(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区冨塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2024 年 6 月 4 日作成